

Ⅱ 主な事業

政策分野 1 「暮らし・コミュニティ」

8 : 新規レベルアップ

P.	事業名	事業費	所管部
13	◎ 新たな市政情報提供システム構築	16,400	総) 広報部
14	○ 区のまちづくりの推進	449,580	市) 地域振興部
多世代交流が生まれる学校環境整備			
15	小学校併設地域交流施設整備事業	3,223,562	市) 地域振興部
	○ 児童会館整備(複合化関連分)		子) 子ども育成部
	学校新築		教) 生涯学習部
	学校改築(複合化関連分)		教) 生涯学習部
	学校基本設計		教) 生涯学習部
市民サービスの質向上の取組			
16	コンビニ交付システム構築等事業	93,300	市) 地域振興部
	◎ 国民健康保険料コンビニ収納導入事業	92,187	国民健康保険会計
	◎ 市税のクレジットカード納付導入事業	114,700	財) 税政部
老人福祉施設整備への補助			
17	広域型特別養護老人ホーム新築費等補助	703,000	保) 高齢保健福祉部
	小規模多機能型居宅介護事業所スプリンクラー整備費補助	38,400	保) 高齢保健福祉部
	認知症高齢者グループホームスプリンクラー等整備費補助	6,050	保) 高齢保健福祉部
18	◎ 高齢者の社会参加支援の在り方検討	4,960	保) 高齢保健福祉部
障がい者の相談支援、就労の推進			
19	○ 障がい者相談支援事業	367,900	保) 障がい保健福祉部
	○ 障がい者就業・生活相談支援事業	94,150	保) 障がい保健福祉部
20	○ 移動支援の対象者拡大	911,592	保) 障がい保健福祉部
在宅医療の推進と介護との連携推進			
21	○ 高齢者等の在宅医療ネットワーク推進事業	28,100	保) 保健所
	○ 在宅医療・介護連携推進事業	15,248	介護保険会計

P.	事業名	事業費	所管部
22	○ 妊娠・出産包括支援事業	37,266	保)保健所
23	○ 地域支援事業の充実(介護保険会計)	—	介護保険会計
放課後児童クラブの過密化解消			
24	○ 札幌市児童育成会運営委員会補助	497,922	子)子ども育成部
	○ ミニ児童会館整備	27,400	子)子ども育成部
	○ 児童会館整備	122,300	子)子ども育成部
全ての子どもが夢と希望をもって成長できる社会の推進			
25	◎ 仮称)子ども貧困対策計画策定関係	7,500	子)子ども育成部
	◎ 大学進学等奨励給付事業	6,000	子)児童相談所
ひとり親家庭の自立支援の推進			
26	○ ひとり親家庭自立支援給付金事業	198,178	子)子育て支援部
	◎ ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	5,250	子)子育て支援部
27	○ 私立幼稚園等補助	540,897	子)子育て支援部
保育定員の拡大			
28	◎ 認定こども園整備費補助	1,847,929	子)子育て支援部
	○ 私立保育所整備費等補助	740,443	子)子育て支援部
	○ 地域型保育改修等補助	36,000	子)子育て支援部
29	◎ 都心部常設キッズサロン整備事業	20,000	子)子育て支援部
介護・保育分野の人材確保			
30	介護人材確保促進事業	4,000	保)高齢保健福祉部
	介護職員人材定着化事業	7,700	保)高齢保健福祉部
	◎ 保育士等支援事業	13,900	子)子育て支援部
災害への地域防災体制強化			
31	◎ 真駒内地区防災拠点施設強化事業	325,000	消)総務部
	◎ 消防ヘリコプター更新事業	2,080,000	消)総務部
増大する救急需要への対応強化			
32	◎ 救急隊増強整備	46,600	消)総務部
	ICTを活用した消防と医療の連携強化事業	13,000	消)総務部
市立特別支援学校の教育内容等の拡充			
33	◎ 特別支援教育(豊明高等養護学校の教育内容等の拡充)	3,712	教)学校教育部
	仮称)南部高等支援学校整備	3,334,000	教)生涯学習部

暮らし・
コミュニティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街
新たな市政情報提供システム構築
【新規】

目的

市民サービスの向上を図るため、誰もがいつでも手軽に市政情報を受け取ることのできるシステムを構築し、市政情報をより入手しやすい環境を実現

事業内容

[事業費16,400千円]

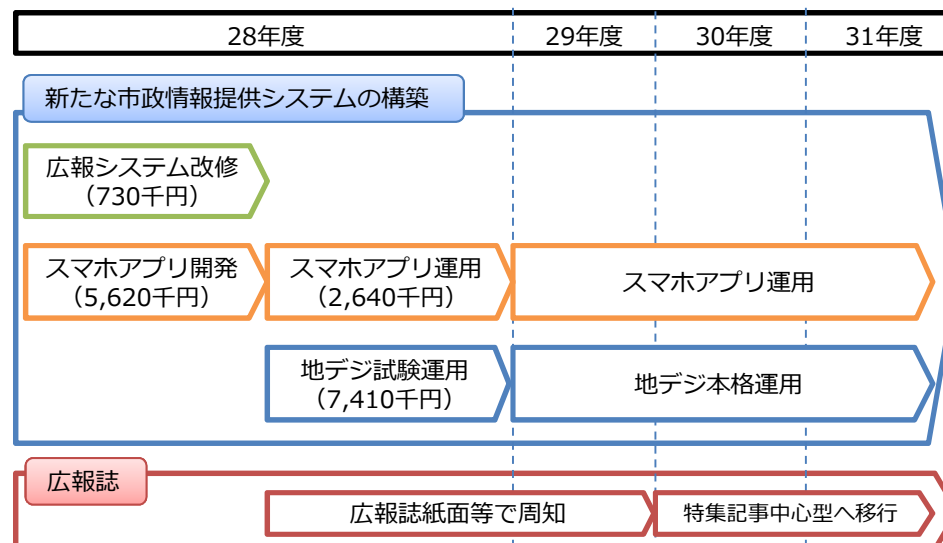
テレビの地上波デジタルデータ放送やスマートフォンアプリで市政情報をタイムリーに配信するとともに、一定の周知期間を経て、広報誌について、特集記事中心型へと移行

- ・ 広報システム改修 730千円
- ・ スマートフォンアプリ開発 5,620千円
- ・ スマートフォンアプリ運用 2,640千円 (半年間分)
- ・ 地デジデータ放送 7,410千円 (半年間分)

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	0 (0)	7,034 (7,034)	16,400 (16,400)
査定の考え方	29年度実施予定分を前倒し実施		
H28予算の 特定財源			

スケジュール



目的

区や地域の特性を活かした笑顔があふれるまちづくり活動を推進するため、将来を見据えた地域課題の解決や新たなネットワーク構築に資する事業など、「徹底した地域主義」に基づく様々な事業を実施

事業内容

[事業費449,580千円]

各区や地域の特性を活かしたまちづくり活動をより一層推進するため、各区の裁量による事業を拡充するとともに、新たに設ける地域まちづくりビジョンの実現に向けた活動支援など、全市的に取り組む事業を実施

- ・各区の裁量により実施する事業 439,330千円
 - 〔まちづくり活動推進 401,750千円
 - 〔緑道整備などの土木事業等 37,580千円
- ・地域まちづくりビジョンに基づく活動の支援等 10,250千円

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費	366,260	481,874	449,580
(うち一般財源)	(366,260)	(481,874)	(448,725)
査定の考え方	経費の精査		
H28予算の特定財源	国庫支出金 575 諸収入 280		

【参考】

■区の裁量事業に係る予算総額

(単位：千円)

年度	総額		
	まちづくり活動	土木事業等	
27年度	361,680	361,680	-
28年度	439,330	401,750	37,580
増減	+77,650	+40,070	+37,580

暮らし・
コミュニ
ティ

～地域の課題を地域の力で解決する街
多世代交流が生まれる学校環境整備

市) 地域振興部
子) 子ども育成部
教) 生涯学習部

(単位：千円)

目的

学校と他の公共施設の複合化を進めることで、子どもの多様な学習機会を確保し、地域への関心を高めるとともに、子どもから高齢者までが集う多世代交流の場を創出

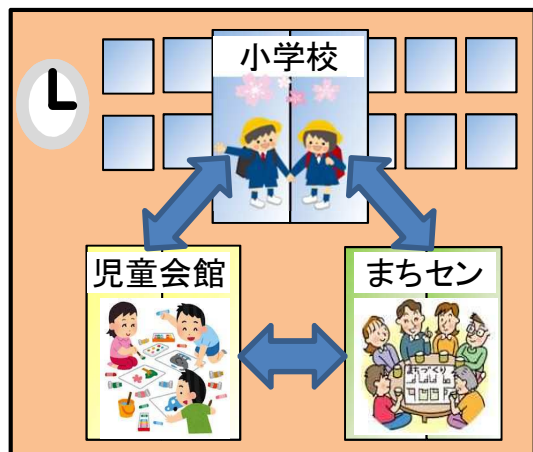
	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	2,142,610 (1,236,533)	3,311,744 (1,788,922)	3,223,562 (1,958,952)
査定の考え方	工事内容や財源の精査		
H28予算の 特定財源	国庫支出金 471,610、市債 793,000		

事業内容とスケジュール

[事業費3,223,562千円]

複合化を行う学校施設などの基本設計、
実施設計及び改築工事等を実施

複合化した学校のイメージ



28年度事業校								
	まちセン	児童会館	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
二条小	○	○	施設建設	グラウンド造成				
篠路小		○	既存校舎改修					
仮称)石山地区小	○	○	実施設計	実施設計、施設建設	グラウンド造成			
中央小	○	○	実施設計	施設建設				グラウンド造成
栄西小	○	○	実施設計	施設建設	グラウンド造成			
澄川小		○	実施設計	施設建設	グラウンド造成			

※ほか3校で地域の実情に応じた複合化に向けて協議中

暮らし・
コミュニ
ティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街
市民サービスの質向上の取組

市) 地域振興部
保) 保険医療部
【国民健康保険会計】
財) 税政部

(単位：千円)

目的

各種手続きの電子化による市民サービスの利便性の向上を図るため、コンビニエンスストアやインターネットを利用したサービス実現に向けたシステム改修等を実施

		H27予算	H28予算	
			要求額	査定額
①	事業費	104,500	93,631	93,300
	(うち一般財源)	(104,500)	(93,631)	(93,300)
②	事業費	0	106,701	92,187
	(うち一般会計繰入)	(0)	(86,701)	(72,187)
③	事業費	0	114,748	114,700
	(うち一般財源)	(0)	(114,748)	(114,700)
査定の考え方		①②③ 経費の精査		
H28予算の特定財源		② 道支出金 20,000		

① コンビニ交付システム構築等事業

[事業費93,300千円]

個人番号カードを使用した、コンビニエンスストアの端末による住民票等の発行のためのシステム改修
(平成28年12月サービス開始予定)

- ・システム改修等 88,098千円
- ・利用促進のための広報費等 5,202千円

② 国民健康保険料コンビニ収納導入事業【新規】

[事業費92,187千円]

国民健康保険料のコンビニ収納導入のためのシステム改修
(平成29年6月サービス開始予定)

- ・システム改修 92,187千円

③ 市税のクレジットカード納付導入事業【新規】

[事業費114,700千円]

インターネットを通じたクレジットカードによる市税の納付を可能にするためのシステム改修
(平成29年度分から利用開始予定)

- ・システム改修 111,282千円
- ・周知チラシ作成等 3,418千円

暮らし・
コミュニ
ティ

～互いに支えあう地域福祉が息づく街
老人福祉施設整備への補助

保) 高齢保健福祉部

(単位：千円)

目的

在宅において生活が困難な高齢者が介護を受けながら、安心した生活を送ることができる環境整備の促進

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
① 事業費	555,000	703,000	703,000
(うち一般財源)	(37,000)	(47,000)	(47,000)
② 事業費	32,022	38,438	38,400
(うち一般財源)	(0)	(0)	(0)
③ 事業費	8,010	6,047	6,050
(うち一般財源)	(0)	(0)	(0)
査定の考え方	① 要求のとおり ②③ 経費の精査		
H28予算の 特定財源	① 市債 656,000 ② 国庫支出金 38,400 ③ 国庫支出金 6,050		

① 広域型特別養護老人ホーム
新築費等補助

[事業費703,000千円]

特別養護老人ホームと災害時に要援護者を受入可能な福祉避難所
用スペースの整備に係る補助

- ・特別養護老人ホーム(定員各80人)
(平成27年度着手分) 3施設 99,000千円
(平成28年度着手分) 4施設 528,000千円
- ・福祉避難場所用スペース
(平成27年度着手分) 3施設 12,000千円
(平成28年度着手分) 4施設 64,000千円

※平成28年度は介護保険事業計画を1施設前倒し

② 小規模多機能型居宅介護事業所
スプリンクラー整備費補助

[事業費38,400千円]

小規模多機能型居宅介護事業
所のスプリンクラー等の整備に
係る補助

- ・小規模多機能型居宅介護事業所
14事業所 38,400千円

③ 認知症高齢者グループホーム
スプリンクラー等整備費補助

[事業費6,050千円]

認知症高齢者グループホームの
スプリンクラー等の整備に係る補
助

- ・認知症高齢者グループホーム
3事業所 6,050千円

暮らし・
コミュニティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街
高齢者の社会参加支援の
在り方検討【新規】

リーディング
プロジェクト

保) 高齢保健福祉部

目的

今後の超高齢・人口減少社会において、意欲と能力のある高齢者が、豊富な経験や知識を生かしながら活躍することが求められているため、高齢者自身が健康と自立した生活を保ちながら、地域の一員として社会・経済を支え、生涯現役で活躍できる環境づくりの具体策を検討

事業内容

[事業費4,960千円]

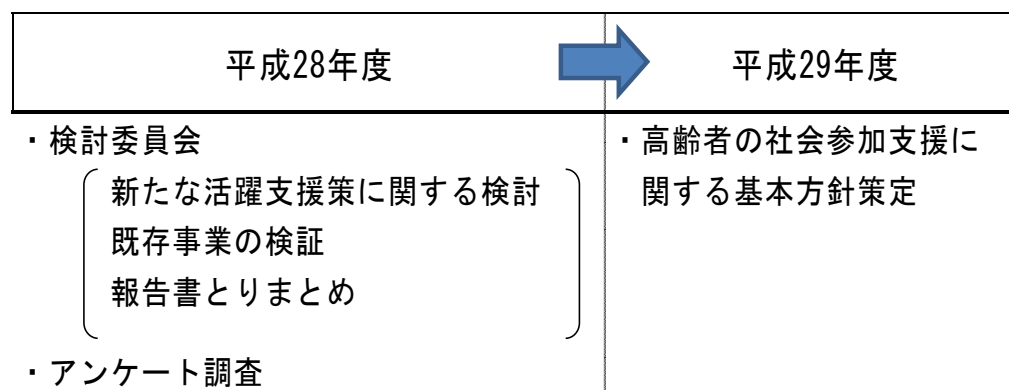
生涯現役社会の実現に向け、既存事業の検証・再構築を含めて、高齢者の社会参加支援の具体策を検討

- ・ 検討委員会運営経費 1,538千円
- ・ アンケート調査経費 3,422千円

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費	0	4,962	4,960
(うち一般財源)	(0)	(4,962)	(4,960)
査定の考え方	経費の精査		
H28予算の 特定財源			

スケジュール



暮らし・
コミュニ
ティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街
障がい者の相談支援、就労の推進

目的

障がいのある方が地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、地域生活の支援や雇用・職場定着促進のための相談支援を充実

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
① 事業費	332,182	368,164	367,900
(うち一般財源)	(332,182)	(368,164)	(367,900)
② 事業費	79,320	97,889	94,150
(うち一般財源)	(79,320)	(97,889)	(94,150)
査定の考え方	①② 経費の精査		
H28予算の特定財源			

① 障がい者相談支援事業

[事業費367,900千円]

市内19か所の相談支援事業所において、障がいのある方やその家族の地域での生活を支援するため、福祉サービスの紹介や利用の援助、生活の困りごとの相談などを実施

○相談支援事業所の運営費等 367,900千円

<平成28年度予算における改正点>

- ① 5か所の相談支援事業所で、相談員を1人増員
- ② 専門的知識を有する人材確保のため有資格者加算を6人分追加

② 障がい者就業・生活相談支援事業

[事業費94,150千円]

市内4か所の就業・生活相談支援事業所において、障がいのある方の雇用の推進と職場定着を促進するため、就業と日常生活に関する支援を一体的に実施

○就業・生活相談支援事業所の運営費等 94,150千円

<平成28年度予算における改正点>

- ・障がい者雇用を行う事業者や障がいのある方に対して支援を行うジョブサポーターを1名増員

暮らし・
コミュニティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街
移動支援の対象者拡大



保) 障がい保健福祉部

目的

障がいのある方の安心・安全な地域生活支援の実現に向けて、移動支援における対象者要件を緩和

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	882,965 (220,742)	911,592 (227,898)	911,592 (227,898)
査定の考え方	要求のとおり		
H28予算の 特定財源	国庫支出金 455,796、道支出金 227,898		

要件緩和の内容

【現行】(全身性障がい)
肢体不自由の障害程度等級1～2級、かつ、3肢以上に障がい

平成28年4月拡大実施

【拡大後】
肢体不自由の障害程度等級1～2級、かつ、2肢以上に障がい

- ・片麻痺により単独歩行が困難な方、積雪期の自力走行が困難な車いす使用者などが新たに移動支援を利用可能
- ・想定数：400人程度

事業内容

[事業費911,592千円]

単独では外出困難な障がいのある方の外出に際し、ガイドヘルパーを派遣して移動の介助及び身の回りの介護を実施

・移動支援 911,592千円
(うち対象者拡大分 70,092千円)

暮らし・
コミュニ
ティ

～互いに支え合う地域福祉が息づく街 在宅医療の推進と介護との 連携推進

保) 保健所
保) 高齢保健福祉部
【介護保険会計】

(単位：千円)

目的

医療と介護の両方を必要とする状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを生涯続けることができるよう、地域の医師会や関係団体と連携しながら、在宅医療提供体制の構築や在宅医療・介護連携を推進

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
① 事業費 (うち一般財源)	20,800	29,371	28,100
	(0)	(7,566)	(6,318)
② 事業費 (うち一般会計繰入)	3,530	15,248	15,248
	(689)	(2,973)	(2,973)
査定の考え方	① 経費の精査 ② 要求のとおり		
H28予算の 特定財源	① 道支出金 21,782 ② 国庫支出金 5,947、道支出金 2,973 保険料 3,355		

① 高齢者等の在宅医療 ネットワーク推進事業

[事業費28,100千円]

在宅医療を担う人材の育成や後方支援体制の整備を実施

- ・在宅医療推進のための会議体の設置運営 1,078千円
- ・在宅医療従事者の人材育成 9,771千円
- ・普及啓発 3,631千円
- ・後方支援体制の整備 13,620千円
(チーム医療体制、夜間休日代診等)

② 在宅医療・介護連携推進事業

[事業費15,248千円]

在宅で医療と介護を利用する高齢者等に対し効果的で質の高い支援を行うため、連携体制の構築や関係者の資質向上に関する事業を実施

- ・連携体制の構築等 12,006千円
(連携の課題抽出、退院時連携パス作成等)
- ・医療・介護関係者研修会等 1,640千円
- ・地域住民への普及啓発 1,602千円

想定スケジュール

	H27	H28	H29~
①	会議・人材育成・普及啓発	●	→
	後方支援		● →
	相談窓口		● →
②	連携の課題抽出、地域住民への普及啓発	●	→
	退院時連携パス作成、医療・介護関係者研修会等		● →
	周辺市町村連携		● →

暮らし・
コミュニ
ティ

～互いに支え合う地域福祉が息づく街
妊娠・出産包括支援事業

保) 保健所

(単位：千円)

目的

女性がより健やかに妊娠期を過ごし、安心して子どもを生み育てられるよう、産前・産後ケアを充実させ、妊娠期から育児期にわたる切れ目のない支援体制を強化

事業内容

[事業費37,266千円]

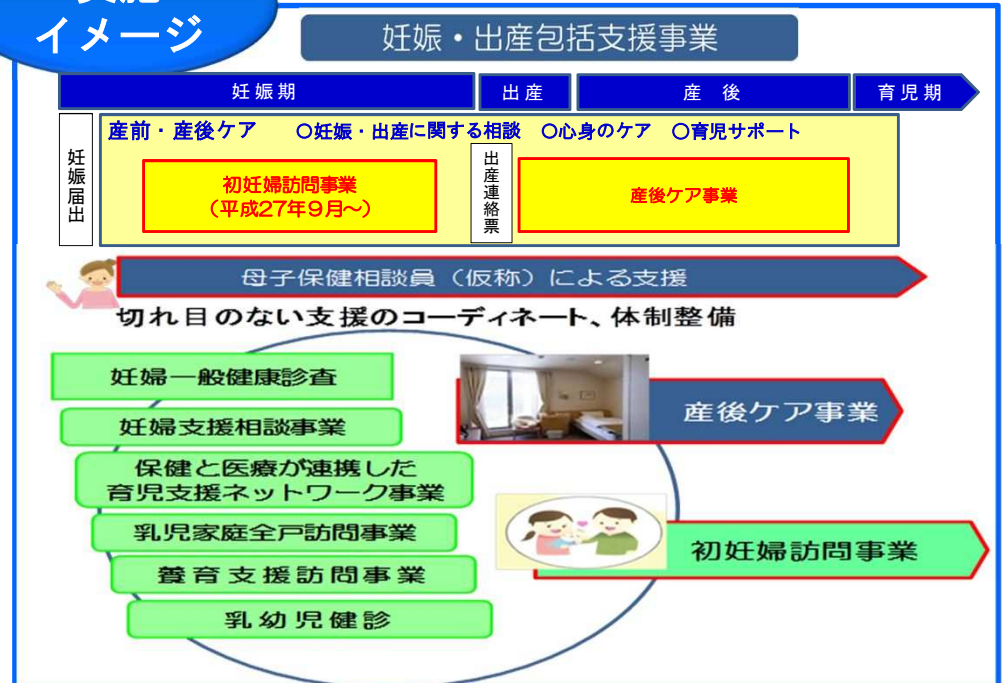
妊娠期から育児期にわたる切れ目のない支援を実施するため、初妊婦訪問事業、母子保健相談員の保健所への設置、助産所等を活用した産後ケア事業を実施

- ・ 初妊婦訪問事業 28,485千円
(訪問対象妊婦数 7,979人)
- ・ 母子保健相談員の設置 (1名) 2,889千円
- ・ 産後ケア事業 5,892千円
(宿泊型・日帰り型)

新規

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	27,820 (13,910)	37,476 (27,058)	37,266 (26,828)
査定の考え方	委託単価の精査等		
H28予算の 特定財源	国庫支出金 9,475、道支出金 963		

実施
イメージ



暮らし・
コミュニ
ティ

～互いに支え合う地域福祉が息づく街

地域支援事業の充実

保) 高齢保健福祉部
【介護保険会計】

(単位：千円)

目的

地域で高齢者を支える社会の実現を目指し、
認知症施策や生活支援の仕組みづくりなどの
地域支援事業を総合的に推進

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
① 事業費	17,146	57,908	51,783
(うち一般会計繰入)	(3,258)	(11,292)	(10,098)
② 事業費	8,742	14,788	14,788
(うち一般会計繰入)	(1,705)	(2,884)	(2,884)
③ 事業費	1,534	11,386	11,386
(うち一般会計繰入)	(299)	(2,220)	(2,220)
査定の考え方	① 積算内容の精査 ② 要求のとおり ③ 積算内容の精査		
H28予算の 特定財源	① 国庫支出金20,195、道支出金10,098、保険料11,392 ② 国庫支出金 5,767、道支出金 2,884、保険料 3,253 ③ 国庫支出金 4,440、道支出金 2,220、保険料 2,506		

① 認知症施策5か年 計画推進事業

[事業費 51,783千円]

認知症地域支援推進員(保健師)の
コーディネートにより、認知症の早期診
断・早期支援のため個別事案ごとに専門
医と連携した認知症初期集中支援チ
ームを編成するほか、介護事業者や住民ボ
ランティアとの協働による認知症カフェ事
業等を実施

- ・認知症初期集中支援事業 44,392千円
- ・認知症地域支援員の設置等 7,391千円

② 2025年の高齢者 介護推進事業

[事業費 14,788千円]

認知症等になっても、安心・安全に
暮らせるよう、本人や家族を支える人
材の育成や介護者同士の交流の場を提
供するとともに、徘徊高齢者の見守り
体制を構築

- ・認知症サポーター養成講座、認知症支援
ボランティア育成、男性介護者の集い等
8,639千円
- ・虐待相談、虐待防止ネットワーク
6,149千円

③ 生活支援体制 整備事業

[事業費 11,386千円]

高齢者の多様なニーズと地域で活用可
能な生活関連サービスを結びつけ、互い
に支えあう地域づくりを推進

- ・生活支援コーディネーター設置 7,279千円
- ・生活関連サービス提供者との協議3,082千円
- ・市民向けシンポジウムの開催等 1,025千円

目的

放課後児童クラブが過密化している小学校区において、民間児童育成会の新規開設やミニ児童会館の面積拡大などにより、過密化を解消し、子どもが健やかに育つ環境を整備

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
①	事業費	428,582	497,922
	(うち一般財源)	(247,411)	(197,959)
②	事業費	35,200	27,358
	(うち一般財源)	(21,200)	(17,360)
③	事業費	115,010	111,038
	(うち一般財源)	(23,020)	(41,879)
査定の考え方	① 要求のとおり ②③ 経費の精査		
H28予算の 特定財源	① 国庫支出金 150,003、道支出金 149,960 ② 国庫支出金 8,000、道支出金 8,000 ③ 国庫支出金 12,159、市債 53,000		

① 札幌市児童育成会
運営委員会補助

[事業費497,922千円]

民間児童育成会の新規開設を促進するとともに、支援員の処遇改善分を拡充

- ・民間児童育成会補助 484,900千円
(既存 47か所、新規 2か所)
- ・運営委員会補助 13,022千円

② ミニ児童会館整備

[事業費27,400千円]

放課後子ども館を実施している茨戸小学校にミニ児童会館を整備するほか、元町北小ミニ児童会館の面積を拡大

- ・設計、工事等 26,200千円
- ・備品購入 1,200千円

③ 児童会館整備

[事業費122,300千円]

小学校と複合化する児童会館の整備を進めるとともに、放課後児童クラブの専用区画を拡大

- ・児童会館整備 96,529千円
(工事：二条小、実施設計：中央小・栄西小・澄川小・石山地区小、解体工事：篠路児童会館)
- ・整備手法調査 2,753千円
- ・備品購入 (60か所分) 23,018千円

暮らし・
コミュニティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街
全ての子どもが夢と希望をもって
成長できる社会の推進【新規】

子) 子ども育成部
子) 児童相談所

目的

子どもの将来が、生まれ育った環境によって左右されることのないよう、子どもの貧困対策を総合的に推進するための計画策定に着手
また、児童福祉施設入所児童が、大学などへの進学を志しやすくなるよう、生活費等を支援

(単位：千円)

	H27予算	H28予算		
		要求額	査定額	
①	事業費	0	8,200	7,500
	(うち一般財源)	(0)	(8,200)	(5,250)
②	事業費	0	6,000	6,000
	(うち一般財源)	(0)	(6,000)	(6,000)
査定の考え方	① 経費の精査 ② 要求のとおり			
H28予算の 特定財源	① 国庫支出金 2,250			

① 仮称) 子ども貧困対策 計画策定関係

[事業費7,500千円]

子どもの貧困の実態を包括的に把握するため、市民アンケートや対象者アンケートなど、実態把握のための調査を実施(平成29年度に計画策定予定)

- 子どもの貧困実態調査 6,200千円
 - ・市民アンケート(2,000世帯想定)
 - ・関係団体ヒアリング(10団体程度)
- 審議会開催等 1,300千円

② 大学進学等奨励 給付事業

リーディング
プロジェクト

[事業費6,000千円]

児童福祉施設入所児童(里親委託児童を含む。)が、大学などに入学する場合に、進学に際し必要な生活費等を支給

- ・600千円×10人 6,000千円
(50千円×12か月=600千円、1人につき上限600千円)

暮らし・
コミュニティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街

ひとり親家庭の自立支援の推進

子) 子育て支援部

目的

ひとり親家庭を取り巻く厳しい雇用環境の中、各家庭が個々の状況に応じた就業を果たし、経済的に自立ができるよう各種給付金事業を実施

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
① 事業費	194,328	198,178	198,178
(うち一般財源)	(48,582)	(49,545)	(49,545)
② 事業費	0	5,250	5,250
(うち一般財源)	(0)	(1,312)	(1,312)
査定の考え方	① 要求のとおり		
H28予算の特定財源	① 国庫支出金 148,633 ② 国庫支出金 3,938		

① ひとり親家庭自立支援給付金事業

[事業費198,178千円]

ひとり親家庭に対し、職業能力開発のための講座を受講する場合や、就職に有利な資格取得に係る養成施設に通う場合に給付金を支給

平成28年度から、対象資格に理容師、美容師、自動車整備士の3資格を追加するとともに、支給期間の上限を2年から3年に延長

- ・教育訓練給付金 (10件) 211千円
- ・高等職業訓練促進給付金 (178件) 195,192千円
- ・入学支援修了一時金 (65件) 2,775千円

② ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業【新規】

[事業費5,250千円]

より良い条件での就職・転職を支援するため、ひとり親家庭に対して、高等学校卒業程度認定資格の取得を支援

- ・受講修了時給付金 (35件) 3,500千円
 - ・合格時給付金 (35件) 1,750千円
- ※受講修了時及び合格時に、合わせて受講費用の6割(最大150千円)を補助

暮らし・
コミュニ
ティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街

私立幼稚園等補助

子) 子育て支援部

(単位：千円)

目的

増加傾向にある特別な教育的支援を要する幼児の受入環境を整えるべく、特別支援教育に関わる教諭人件費の補助制度を見直すほか、教材教具・管理用備品の購入等を補助

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費	499,881	540,897	540,897
(うち一般財源)	(499,881)	(540,897)	(540,897)
査定の考え方	要求のとおり		
H28予算の 特定財源			

レベルアップ 内容

「特別支援教育」の補助見直し

【見直し内容】

要支援児の受入環境の改善を図るため、教諭人件費4人目分の補助条件を「要支援児16人以上受入」から「13人以上受入」に条件緩和

○現行水準(H27)

要支援児数	教諭数	補助単価
1～4人	1人	901,200円
5～8人	2人	1,802,400円
9～15人	3人	2,703,600円
16人以上	4人	3,604,800円



○レベルアップ内容(H28)

要支援児数	教諭数	補助単価
1～4人	1人	901,200円
5～8人	2人	1,802,400円
9～12人	3人	2,703,600円
13人以上	4人	3,604,800円

事業内容

[事業費540,897千円]

幼児期における子どもの健やかな発達を促進するために必要な補助を実施

- ・ 私立幼稚園等特別支援教育事業費補助 384,812千円
- ・ 私立幼稚園等教材教具等整備費補助 131,000千円
- ・ 札幌市私立幼稚園連合会研修費等補助 23,465千円
- ・ 私立幼稚園就園奨励費等事務費補助 1,620千円

暮らし・
コミュニ
ティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街
保育定員の拡大

子) 子育て支援部

目的

増加する保育ニーズに対応するため、
幼稚園の認定こども園への移行や、私立
認可保育所と小規模保育事業所の整備に
より、保育定員を755人分拡大

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
① 事業費	0	1,847,929	1,847,929
(うち一般財源)	(0)	(97,805)	(97,805)
② 事業費	1,992,841	740,443	740,443
(うち一般財源)	(113,378)	(25,555)	(25,555)
③ 事業費	20,000	36,000	36,000
(うち一般財源)	(6,670)	(4,000)	(4,000)
査定の考え方	①②③ 要求のとおり		
H28予算の 特定財源	① 国庫支出金 1,367,124、市債 383,000	② 国庫支出金 621,888、市債 93,000	
	③ 国庫支出金 32,000		

① 認定こども園
整備費補助【新規】

[事業費1,847,929千円]

幼稚園から認定こども園への移
行を促進するための整備費補助

【定員枠333人増】

- ・ 幼保連携型 5 か所 (288人増) 1,773,079千円
- ・ 幼稚園型 2 か所 (45人増) 74,850千円

② 私立保育所
整備費等補助

[事業費740,443千円]

新築や増改築等により、私立認
可保育所を整備するための補助

【定員枠270人増】

- ・ 新築 3 か所 (240人増) 423,005千円
- ・ 増改築 1 か所 (30人増) 154,156千円
- ・ 改築 1 か所 163,282千円

③ 地域型保育
改修等補助

[事業費36,000千円]

保育ニーズの高い0歳から2歳
までの子どもを対象とする小規模
保育事業所を整備するための補助

【定員枠152人増】

- ・ 小規模保育A型 8 か所 36,000千円

暮らし・
コミュニ
ティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街
都心部常設キッズサロン
整備事業【新規】

子) 子育て支援部

目的

子育てに対する不安感や負担感の解消と、社会全体で子育て家庭を支える意識のさらなる醸成のため、都心部に乳幼児連れの親子が気軽に集える常設の子育てサロンを設置

事業内容

[事業費20,000千円]

大通中心部の民間ビルを活用し、土日を含む週6日、日中5時間程度の子育てサロンを開催
親子の交流の促進のほか、子育てに関する講座などの取組を実施

- ・テナント料、改修工事 16,560千円
- ・サロン運営 3,440千円

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費	0	20,000	20,000
(うち一般財源)	(0)	(13,476)	(13,476)
査定の考え方	要求のとおり		
H28予算の 特定財源	国庫支出金 3,262、道支出金 3,262		

スケジュール

- H28.4 テナント契約、運営事業者募集
- H28.5～6 改修工事、運営事業者決定
- H28.6～7 開設準備、周知
- H28.8 開設

暮らし・
コミュニ
ティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街

介護・保育分野の人材確保

保) 高齢保健福祉部
子) 子育て支援部

(単位：千円)

目的

昨今、労働需要が急増している介護・保育分野において、必要とされる人材の安定的な確保と定着化を促進

	H27予算	H28予算		
		要求額	査定額	
①	事業費	8,000	4,000	4,000
	(うち一般財源)	(0)	(4,000)	(4,000)
②	事業費	7,821	7,694	7,700
	(うち一般財源)	(7,821)	(7,694)	(7,700)
③	事業費	0	20,498	13,900
	(うち一般財源)	(0)	(10,250)	(6,950)
査定の考え方	① 要求のとおり ② 経費の精査 ③ 積算内容の精査			
H28予算の特定財源	③ 国庫支出金 6,950			

① 介護人材確保 促進事業

[事業費4,000千円]

介護サービス事業所を対象に人材の確保につながる手法に関するセミナー、個別支援及び合同企業説明会を実施

- ・ セミナー、個別支援 2,487千円
- ・ 合同企業説明会 1,513千円

② 介護職員人材 定着化事業

[事業費7,700千円]

介護・看護職員等を対象に介護事業所の人材の定着化に資する研修等を実施

- ・ 介護職員等に対する研修 4,200千円
- ・ 雇用管理責任者に対する研修 600千円
- ・ キャリアパス制度の導入支援 2,900千円

③ 保育士等支援 事業【新規】

[事業費13,900千円]

保育士の就職支援や相談対応を行う「(仮称)保育士・保育所支援センター」の開設及び保育人材の一層の確保を図るため、資格取得に対する支援を実施

- ・ センター開設 12,419千円
- ・ 保育教諭資格取得支援 1,481千円

暮らし・
コミュニ
ティ

～互いに支え合う地域福祉が息づく街
災害への地域防災体制強化【新規】

目的

南消防署の移転・改築整備による防災拠点施設としての機能強化及び消防ヘリコプターの更新による消防航空体制の充実強化

(単位：千円)

		H 27 予算	H 28 予算	
			要求額	査定額
①	事業費	0	327,752	325,000
	(うち一般財源)	(0)	(85,752)	(84,000)
②	事業費	0	2,080,844	2,080,000
	(うち一般財源)	(0)	(26,844)	(26,000)
査定の考え方		① 経費の精査 ② 経費の精査		
H28予算の特定財源		① 市債 241,000 ② 市債 1,960,000、財産収入 94,000		

① 真駒内地区防災拠点施設強化事業

[事業費325,000千円]

南消防署の移転・改築等

- 用地取得 (約3,000㎡) 272,100千円
- 地質調査 5,087千円
- 基本・実施設計等 (庁舎、資機材庫、訓練施設及び自家用給油施設) 47,813千円

<スケジュール>

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
南消防署新築	基本・実施設計・用地取得	建設工事	建設工事	-
旧南消防署解体	-	-	解体工事設計	解体工事

② 消防ヘリコプター更新事業

[事業費2,080,000千円]

老朽化した消防ヘリコプターの更新等

- 新機体購入 1,926,720千円
- 新機体に対応するための資格取得 (操縦士・整備士) 等 105,154千円
- 新機体の検査・資機材購入等 48,126千円

新機体の特徴 (現機体比)

- 航続距離が長い
- 飛行速度が速い
- 安定したホバリングにより、救助能力が高い



目的

救急隊の増強とICT（情報通信技術）の活用により、増え続ける救急需要に適切に対応できる救急体制を構築

(単位：千円)

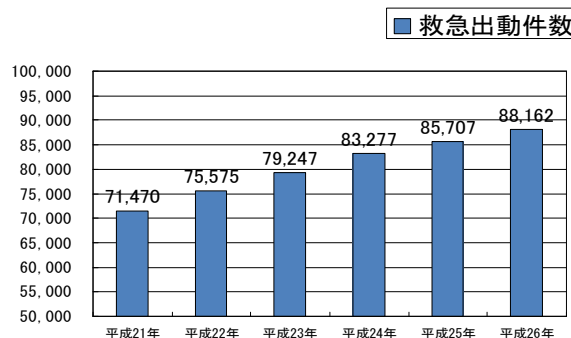
	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
① 事業費 (うち一般財源)	0 (0)	47,809 (17,809)	46,600 (16,600)
	② 事業費 (うち一般財源)	3,500 (3,500)	15,314 (15,314)
査定の考え方		① 経費の精査 ② 経費の精査	
H28予算の 特定財源	① 市債 30,000		

① 救急隊増強整備【新規】

[事業費46,600千円]

中央消防署に救急隊を1隊増強

- 救急自動車購入 34,330千円
- 消防指令システム改修 10,403千円
- 関連備品購入等 1,867千円



② ICTを活用した消防と医療の連携強化事業

[事業費13,000千円]

- 全救急車に多言語翻訳アプリを搭載したタブレットを配備
- 医師への画像伝送や、受入要請を効率化するシステムの整備に係る関係機関との連絡調整

- 多言語翻訳アプリ導入等 5,506千円
- タブレット端末 7,144千円
- 連絡調整会議 350千円



暮らし・
コミュニ
ティ

～誰もが生涯現役で活躍できる街

市立特別支援学校の教育内容等の拡充

教) 生涯学習部

教) 学校教育部

目的

市立特別支援学校において、生徒の障がいの重度・重複化や多様化に対応するための、安心して学び育つ教育環境の整備や、生徒の自立や就労に向けた教育内容の充実

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
① 事業費	0	4,090	3,712
(うち一般財源)	(0)	(4,090)	(3,712)
② 事業費	255,100	3,380,660	3,334,000
(うち一般財源)	(113,100)	(2,153,305)	(2,106,645)
査定の考え方	① 学科充実のための研究費等の精査 ② 工事費の精査		
H28予算の特定財源	② 国庫支出金 708,355、市債 519,000		

① 豊明高等養護学校の教育内容等の拡充【新規】

[事業費 3,712千円]

豊明高等養護学校の教育内容の充実

- ・ 学科見直しに伴う備品購入費等 3,712千円

【設置学科の再編】

- ・ 現状6学科(工業科・木工科・産業科・家庭科・流通サービス科・クリーニング科)を5学科に再編

【スケジュール】

- ・ 平成28年度 設置学科の検討(就労先と学科の乖離解消)
- ・ 平成29年度 設置学科の再編(6学科⇒5学科)

② 仮称) 南部高等支援学校整備

[事業費 3,334,000千円]

平成29年度開校予定の仮称) 南部高等支援学校新築工事等を実施

- ・ 校舎及び屋内運動場新築工事等 3,334,000千円

【設置学科】

- ・ 柔軟な履修を可能とする「普通科職業コース制」の導入

